

# 平成30年北海道胆振東部地震による被害の状況について

令和元年（2019年）9月5日

北海道総務部危機対策課

## 1 地震の概要

平成30年9月6日午前3時7分、胆振地方中東部、深さ37キロメートルを震源とするマグニチュード6.7、最大震度7を記録する大規模な地震が発生。

<<各地の震度>>

震度7：厚真町

震度6強：安平町、むかわ町

震度6弱：札幌市東区、千歳市、日高町、平取町

震度5強：札幌市清田区・白石区・手稲区・北区、苫小牧市、江別市、三笠市、恵庭市、長沼町、新ひだか町、新冠町

震度5弱：札幌市厚別区・豊平区・西区、函館市、室蘭市、岩見沢市、登別市、伊達市、北広島市、石狩市、新篠津村、南幌町、由仁町、栗山町、白老町

## 2 被害等の状況（令和元年（2019年）9月5日現在）

### （1）概要

区 分		内 容		
人的被害	死 者	44 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察が検視により確認している死者数 41(厚真町36、苫小牧市2、むかわ町1、新ひだか町1、札幌市1)</li> <li>災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき、災害が原因で死亡したものと認められたもの 3(札幌市2、厚真町1)</li> </ul>	
	負 傷 者	785 人	重傷51、中等傷8、軽傷726	
住家被害	全 壊	479 棟	厚真町233、札幌市99、安平町93、むかわ町32、北広島市17、日高町3、江別市1、千歳市1	
	半 壊	1,736 棟	札幌市785、安平町364、厚真町329、むかわ町147 ほか	
	一部損壊	22,741 棟	札幌市13,350、むかわ町2,809、安平町2,478、厚真町1,085 ほか	
区 分	最 大		現 在	
住民避難	避難所数	128市町村、768箇所		なし
	避難者数	累計 16,649人		なし
ライフライン	道 路	通行止め 国 道：4路線 4区間 道 道：14路線 20区間 高速道路：4路線 6区間	通行止め 国 道：通行止めなし 道 道：2路線 2区間 高速道路：通行止めなし	
	鉄 道	在来線・新幹線 全面運休		平常運行
	空 港	新千歳：国内線・国際線 全便欠航 その他：一部欠航		平常運航
	電 気	停電 295万戸（道内全域）		なし
イ	水 道	施設被害による断水 7市町 24,826戸 停電による断水 ※給水部分は含まない。 39市町村 43,509戸	断水なし	

## (2)被害額等

(道分及び市町村分)

【令和元年(2019年)9月5日時点】

区 分	箇所(件)数	被害額 (百万円)			備 考		
		地震関係	停電関係	計			
総務部	施設被害	153	313	2	315	庁舎・私立文教施設等の損壊	
総合政策部	港湾施設被害	1	3,170	-	3,170	苫小牧港の損壊	
	施設被害	11	28	12	40	研究施設等の損壊	
	小 計	12	3,198	12	3,210		
環境生活部	施設被害等	-	4,871	-	4,871	水道施設・文化施設等の損壊、災害廃棄物処理	
保健福祉部	施設被害等	131	4,886	9	4,895	社会福祉施設等の損壊	
経 済 部	商業被害	-	1,068	10,849	11,917	建物・設備の損壊、商品の廃棄等	
	工業被害	-	664	1,576	2,240	建物・設備の損壊、製品の廃棄等	
	その他	-	10,263	1,131	11,394	建物・設備の損壊、原材料の廃棄等	
	小 計	-	11,995	13,556	25,551		
農 政 部	農作物被害	263ha	346	-	346	水稻・デントコーン・かぼちゃ等の埋没等	
	収穫物被害	353t	-	54	54	馬鈴しょ・かぼちゃ等の廃棄	
	家畜被害	530,647頭・羽	20	69	89	鶏・豚等のへい死、乳用牛の廃用	
	畜産物被害	23,437t	-	2,363	2,363	生乳・枝肉・卵の損失	
	果樹の樹体被害	8,000本	4	-	4	ハスカップの埋没	
	営農施設被害	2,201	2,299	-	2,299	格納庫・畜舎等の損壊	
	農協等施設被害	51	3,141	-	3,141	共同利用施設の損壊	
	地方公共団体施設被害	1	162	-	162	競馬場の損壊	
	農地・農業用施設等被害	301	9,466	-	9,466	農地への土砂堆積、用排水路等の損壊	
	採草放牧地被害	0.3ha	1	-	1	採草放牧地の崩壊	
	小 計	-	15,439	2,486	17,925		
水産林務部	漁港施設	15	403	-	403	漁港施設の損壊	
	水産施設	9	3	2	5	共同利用施設の損壊	
	種苗・水産物等	15	-	10	10	畜養魚のへい死、冷凍品の溶解等	
	林地・治山施設	187 (4,302ha)	46,348	-	46,348	林地崩壊、治山施設の損壊等	
	林道施設	323	4,410	-	4,410	林道の損壊等	
	林業・林産施設	20	136	-	136	木材加工・特用林産施設等の損壊等	
	特用林産物	34	-	209	209	きのこ類の廃棄等	
	小 計	603	51,300	221	51,521		
建 設 部	公共土木施設等	河川	99	27,062	-	27,062	河道埋塞等
		道路	336	13,426	-	13,426	崩土除去等
		橋梁	22	988	-	988	橋梁損傷等
		その他	72	6,013	-	6,013	下水道・公園・公営住宅の損壊、堆積土砂の排除等
	小 計	529	47,489	-	47,489		
企業局	施設被害	4	90	-	90	水力発電施設・工業用水道施設の損壊	
教育庁	施設被害	419	6,119	1	6,120	学校・社会教育施設・文化財の損壊	
道警察	施設被害	54	102	-	102	庁舎・交番・駐在所・公宅・信号機等の損壊	
	合 計	-	145,802	16,287	162,089		

※国の直轄事業は計上していません。

(3) その他：交通や観光等への影響

区 分	内 容																														
交通関係 (総合政策部)	<p>《鉄・軌道》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全線運休（JR北海道、JR貨物、札幌市交通局、函館市交通局、道南いさりび鉄道） （運転再開：9月7日一部運行再開。11月19日現在、ほぼ平常運行。）</li> </ul> <p>《バス》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般路線・都市間ともに主要バス事業者のほぼ全線運休 （運転再開：9月8日 ほぼ通常運行）</li> </ul> <p>《フェリー・海上交通》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常運航</li> <li>・苫小牧港国際コンテナターミナル閉鎖（再稼働：9月11日）</li> </ul> <p>《航空・空港》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新千歳空港ターミナルビル閉館（開館：9月7日10時）</li> <li>・新千歳空港発着便全便欠航 （運航再開：国内線：9月7日、国際線：9月8日）</li> </ul>																														
商工業における影響額 (経済部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工業において、停電により営業（操業）を取りやめたことによる売上（出荷）への影響額を推計。 影響額 約1,318億円</li> </ul>																														
観光被害等 (経済部)	<p>《観光施設の被害》[北海道経済部観光局調べ] (単位：件)</p> <table border="1" data-bbox="419 1160 1370 1285"> <tr> <td>宿泊施設</td> <td>道の駅</td> <td>観光施設</td> <td>その他</td> <td>計</td> <td>被害額</td> </tr> <tr> <td>152</td> <td>35</td> <td>59</td> <td>20</td> <td>266</td> <td>253百万円</td> </tr> </table> <p>《キャンセルの状況》[観光被害対策連絡会調べ]</p> <table border="1" data-bbox="419 1368 1453 1630"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>キャンセル数</th> <th>影 響 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宿 泊 施 設</td> <td>1,149千人泊</td> <td>14,027百万円</td> </tr> <tr> <td>観 光 ・ 体 験 施 設</td> <td>210千人</td> <td>920百万円</td> </tr> <tr> <td>フェリー・遊覧船</td> <td>33千人</td> <td>53百万円</td> </tr> <tr> <td>観 光 バ ス</td> <td>9千台</td> <td>795百万円</td> </tr> <tr> <td>レ ン タ カ ー</td> <td>38千台</td> <td>703百万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎観光消費影響額の推計 [北海道経済部観光局] 約356億円</p> <p>※宿泊施設のキャンセル数をもとに、交通費や飲食・土産物消費などを含めた、観光消費の影響額を推計。</p>	宿泊施設	道の駅	観光施設	その他	計	被害額	152	35	59	20	266	253百万円	区 分	キャンセル数	影 響 額	宿 泊 施 設	1,149千人泊	14,027百万円	観 光 ・ 体 験 施 設	210千人	920百万円	フェリー・遊覧船	33千人	53百万円	観 光 バ ス	9千台	795百万円	レ ン タ カ ー	38千台	703百万円
宿泊施設	道の駅	観光施設	その他	計	被害額																										
152	35	59	20	266	253百万円																										
区 分	キャンセル数	影 響 額																													
宿 泊 施 設	1,149千人泊	14,027百万円																													
観 光 ・ 体 験 施 設	210千人	920百万円																													
フェリー・遊覧船	33千人	53百万円																													
観 光 バ ス	9千台	795百万円																													
レ ン タ カ ー	38千台	703百万円																													
イ ベ ン ト (経済部)	<p>《イベントの中止状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・39件 ※一部中止を含む。延期を含まない。 はこだてグルメサーカス 2018、釧路大漁どんぱく、さっぽろオータムフェスト2018（一部中止） など</li> </ul>																														